

令和4年度 指定管理者モニタリング票

所管課名 産業振興部 農林水産振興課
 電話番号 0835(25)2134

1 施設の概要

施設名称	防府市水産総合交流施設
設置目的	水産業の振興及び都市と漁村との交流の促進を図り、もって地域の活性化に資するため、水産総合交流施設を設置する。

2 指定管理者の概要

指定管理者	名称	山口県漁業協同組合
	代表者	代表理事組合長 森友 信
	所在地	山口県下関市大和町一丁目16番1号
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日	
選定方法	非公募	
(非公募の理由)	水産総合交流施設の設置目的に沿った運営体制とするため。	
利用料金制の有無	有	

3 指定管理業務の運営状況

業務内容 (具体的に)	(1) 魚食及び水産物の普及及び情報の提供に関すること (2) 水産物等の展示販売に関すること (3) 地域の食材を活用した飲食物の提供に関すること (4) 地域情報及び観光情報の提供に関すること (5) 道路利用者の利便性の向上に関すること (6) 防府市水産総合交流施設（以下「交流施設」という）の使用の許可に関する業務 (7) 交流施設の使用に係る料金に関する業務 (8) 交流施設の維持管理に関する業務 (9) その他指定管理者が交流施設の管理上必要と認める業務					
組織体制	駅長 1人 指定管理部門 職員 4人 自主事業部門 職員 4人、パート 3人 合計 12人（令和5年3月現在）					
労務環境	労働関係法令を遵守している。					
利用状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
①	目標値	700,000	700,000	750,000	750,000	800,000
	実績値	574,907	619,848	—	—	—
	分析	新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和もあり、夏以降イベントなどの実施により来場者を呼込むことができ、前年度よりも4万人強増加させることができた。				
②	目標値					
	実績値					
	分析					

4 指定管理者の業務に係る収支状況

①指定管理業務に係る収支					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指定管理料	20,248,762	20,263,000	—	—	—
利用料金	26,743,521	29,551,094	—	—	—
その他	7,935,290	9,849,557	—	—	—
収入計(a)	54,927,573	59,663,651	—	—	—
人件費	27,124,193	23,989,622	—	—	—
光熱水費	12,940,026	19,384,938	—	—	—
修繕費	3,985,762	4,065,586	—	—	—
その他	8,910,022	8,659,997	—	—	—
支出計(b)	52,960,003	56,100,143	—	—	—
収支(a-b)	1,967,570	3,563,508	—	—	—
分析	直営店舗1、テナント店舗2開業による利用料等収入の増加や来場者数の大幅回復による賦課金収入の増加により光熱水費の大幅増加を何とか吸収でき、収益を確保できた。				
②自主事業に係る収支					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入計(c)	77,207,223	94,733,983	—	—	—
支出計(d)	69,503,890	88,289,331	—	—	—
収支(c-d)	7,703,333	6,444,652	—	—	—
主な内容	直営店（野菜・土産物等の販売）、水産加工事業（ハモの加工・販売）、新築地緑地管理委託事業収入、自販機販売手数料、氷販売収入				

5 利用者満足度

調査概要	実施方法	アンケート用紙・回収箱設置のアンケート実施
	時期	通年
	回収率	0.004%（回答数22件／入場者数625,322）
	満足度の割合	77%
対応状況	『土日は賑わっているが平日は人が少なく活気がない』、『混雑時は買い物する列を整備してほしい』、『金額が高い』などの意見については該当店舗のみならず、他の店舗や事務局にも情報を共有し、再発防止等に努めるとともに、サービスの向上の指針とした。 商品に対しての満足度が高く、今後もこの品質を維持していけるよう運営に取り組んでいきたい。	

6 評価

指定管理者による自己評価	<p>新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和が夏以降始まり、積極的に販促イベント等を実施したことで、来場者数増加に繋がり魚食及び水産物の普及を進めることができた。また、テナント店を2店舗、直営店を1店舗開業させ全てのテナントを埋めたことで、水産総合交流施設の賑わいの創出へとつながった。これは、施設設全体の売上額が過去最高となったことでも判断できる。</p> <p>しかし、燃料費高騰に付随する、電気料金の高騰により、今後の各店舗の経営に注意が必要である。新年度はテナントも含めた省エネルギー対策を講じて収益構造への影響を最小限に食い止め、テナントが減少することで賑わいがなくならないよう対策を講じたい。</p>
市の評価	<p>新型コロナウイルス感染縮小に伴い、新店舗の開業や各テナントと協力しコロナ禍に対応した企画を行うなど創意工夫し集客努力に努め水産物の普及に尽力していた。結果的に来場者数は前年度比108%となり、売上が過去最高額となったことは評価したい。</p>